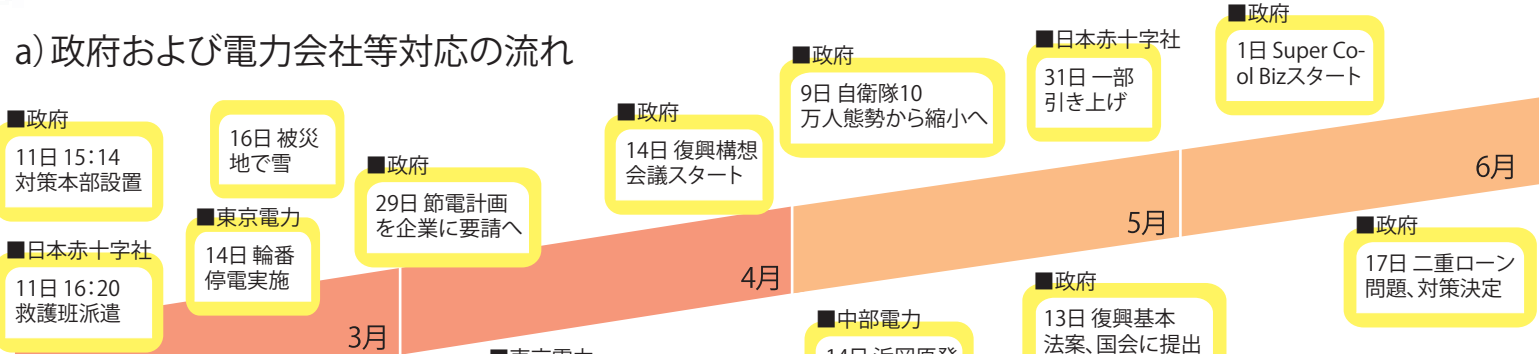


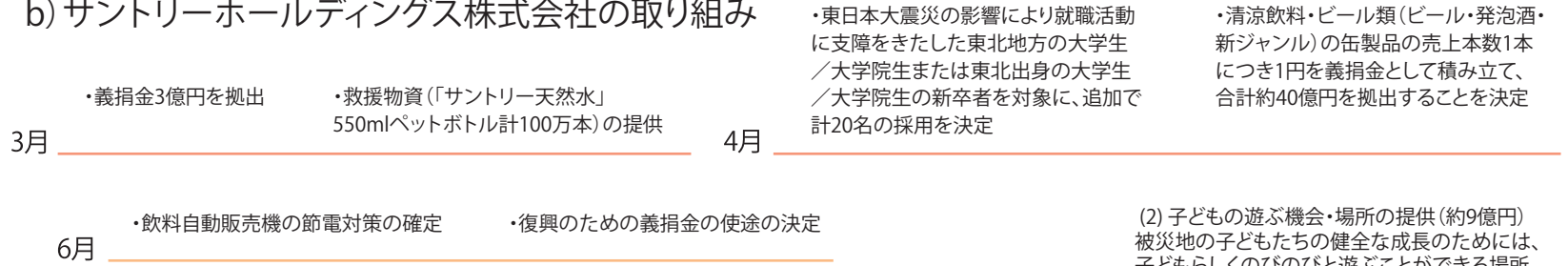
# 特集 東日本大震災 企業の取り組み vol.2 サントリーホールディングス株式会社



## a) 政府および電力会社等対応の流れ



## b) サントリーホールディングス株式会社の取り組み



復興のための義捐金(約40億円)の使途【支援の内容】

● 漁業復興のための漁船取得支援 [20億円]  
 漁業者の漁船(共同利用船)の取得に際し、その負担を軽減すべく甚大な被害のあった岩手県・宮城県にそれぞれ10億円の支援

● 未来を担う子どもたちの支援 [17億円]  
 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと共同で、奨学金プログラムや子どもの遊ぶ機会・場所の提供などを行う「サントリー東北子ども応援プロジェクト」を実施。また、「桃・柿育英会 東日本大震災遺児育英資金」を通じた震災遺児学資支援を実施

サントリー 東北子ども応援プロジェクトの詳細  
 (1) 奨学金プログラム(約6億円) 未来の漁業の担い手の支援として、青森、岩手、宮城、福島県の水産高校および水産学科の被災生徒を対象に奨学金を給付。年間合計500名に対して1人当たり最大36万円の返還義務のない奨学金を給付。この奨学金プログラムは、2014年までの3年間継続して行う予定

(2) 子どもの遊ぶ機会・場所の提供(約9億円)  
 被災地の子どもたちの健全な成長のためには、子どもらしくのびのびと遊ぶことができる場所の確保が重要。特に福島県の一部の地域では、放射能の影響により、遊ぶ場所が限られている状況にあるため福島県を中心に、子どもたちが遊ぶ機会や場所を提供

● 文化・芸術・スポーツを通じた支援 [3億円]  
 公益財団法人サントリー文化財団・サントリー芸術財団、サントリーホールなどによる文化・芸術を通じた支援、サントリーバレーボール部、ラグビー部によるスポーツを通じた支援を実施

津波の高さは国土交通省(4月18日)発表より